

九州の国際化の状況を知る

ポイント

1. 九州における海外進出企業の現状
2. 貿易データの戦略的活用方法
3. 2014年(最新)九州の貿易の特徴



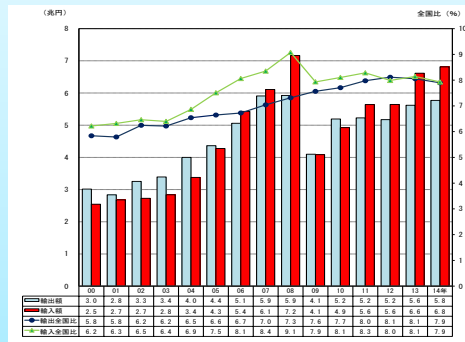
世界で稼ぐ力: 輸出による国際競争力の向上

1. 近年の経常収支の黒字幅の縮小は貿易収支の赤字化による。
2. 高度経済成長を成し遂げた、1990年代までは「安い原材料を輸入して高い製品にして輸出して稼ぐ加工貿易の国」として稼いでいた。しかし最近では減少傾向。
3. 少子高齢化が進む現在、世界で稼ぐ力「輸出力」は重要。
4. 全国に比べ、九州の輸出依存度(GDPに対する輸出額の割合)はやや低い。
5. 九州は輸出の増減に影響され、鉱工業生産指数が変動しやすい傾向となっている。(輸出依存型製造業が多い。)

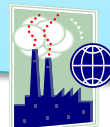
日本の貿易の特徴

2014年、日本の貿易総額(輸出額と輸入額の合計)は約159兆円。この金額は日本の国家予算(2014年度一般会計95.9兆円)を大きく上回っている。

- ・日本の輸出入の貿易総額は、40年前(1973年基点)に比べて約7.39倍。過去30年間ずっと輸出額のほうが輸入額を上回っていたが、2011年に31年ぶりに貿易収支が赤字となり、以降2014年まで連続しての貿易赤字が続いている(2014年は約-12.8兆円)。
- ・日本の輸出の主力品目は、自動車や自動車の部分品、鉄鋼、半導体等電子部品、科学光学機器。
- ・日本の輸入の主要品目は、原油、LNG(液化天然ガス)、衣類、半導体等電子部品、通信機、石油製品など。



九州経済国際化データを活用



平成26年海外進出企業調査結果

1. 今後の海外事業の見通しについては、海外展開企業の65.1%が「拡大」と回答。
2. 現在の海外展開先は、中国、韓国をはじめとした東アジアの国・地域が目立つが、今後の展開先としての関心は、ベトナムをはじめ、ASEAN地域にシフト。
3. 海外展開企業が直面する課題は「人材の確保」がトップ。人材の中でも、留学生については、約3割の企業で採用実績があり、関心のある企業まで含めると、約6割の企業が留学生の活用に前向き。
4. 海外展開による事業への影響(売上、雇用、設備投資等)については、プラスと回答した企業がマイナスと回答した企業を上回る結果に。



貿易データの戦略的活用方法

1. 海外の基礎データは「マクロ経済データ」、財務省「貿易統計」、「G.T.A(Global Trade Atlas)データ」、「各国統計庁データ」等を活用。
2. 貿易の変遷を知る。
3. その年のトレンドは寄与度に注目。
4. 貿易額を左右するのは為替レート、物価、国際情勢等。
5. 九州は他地域と違う特徴を持つことを知る。



※これらの情報が「九州経済国際化データ」にはある。



九州の貿易の特徴

・2014年の九州の対世界輸入額は、2008年に次いで過去2番目に大きい。輸出額についても、2008年、2007年に次いで過去3番目の水準。

・2014年の九州の貿易赤字は、2008年に次いで過去2番目の赤字幅。九州は鉱物性燃料の輸入割合が高いこともあり、全国よりも貿易収支は下振れ傾向。全国の2014年の貿易赤字は過去最大(12.8兆円)。

・輸出は、半導体等電子部品、自動車、半導体等製造装置が好調で前年を上回った。最も大きく寄与した品目は半導体等電子部品(IC)

・輸入は、半導体等電子部品、非鉄金属、石油ガス類等が増加し、前年を上回った。最も大きく寄与した品目は半導体等電子部品(IC)

※九州の製造業は、傾向的に輸出依存度は低いが、輸出の増減により生産動向が大きく振れやすい構造。

最近では、北米を中心とする海外経済の回復と円安に伴う国内製品の国際競争力の向上も相まって、輸出型企業を中心に生産が持ち直している。業種別では輸出割合の高い輸送機械(自動車、船舶)、電子部品・デバイス(IC、半導体等製造装置)等、生産が増加基調。



活用方法（例）：カントリーペーパーをつくる

中華人民共和国 カントリーペーパー

1. 概況

(1) 一般概況

国名	中華人民共和国
面積	約960万km ² (日本の約26倍)
人口	約13億人
首都	北京
人種	漢民族(総人口の92%)及び55の少数民族
言語	漢語(中国語)
宗教	仏教、イスラム教、キリスト教等
政体	人民民主共和制
主要産業	繊維、食品、化学原料、機械、非金属鉱物

出所: 外務省 HP

(2) 経済概況

中国のマクロ経済指標

	単位	2010年	2011年	2012年	2013年	2014年
実質GDP成長率	前年比(%)	10.6	9.5	7.8	7.7	7.4
名目GDP総額	億ドル	59,497	73,145	83,867	94,691	-
一人当たりGDP(名目)	ドル	4,437	5,429	6,194	6,959	-
輸出額	億ドル	15,778	18,984	20,487	22,090	23,426
	前年比(%)	31.3	20.3	7.9	7.8	6.0
輸入額	億ドル	13,963	17,435	18,184	19,500	19,600
	前年比(%)	38.8	24.9	4.3	7.2	0.5
貿易収支	億ドル	1,815	1,549	2,303	2,590	3,826
対日貿易収支	億ドル	▲556	▲463	▲261	▲120	▲135
鉱工業生産指数	前年比(%)	15.7	13.9	10.0	9.7	8.3
失業率(都市部)	(%)	4.1	4.1	4.1	4.1	4.1
消費者物価指数	前年比(%)	3.3	5.4	2.6	2.6	2.0
直接投資受入額	億ドル	2,437	2,801	2,535	2,582	-
為替レート(1ドル)	人民元	6.77	6.46	6.31	6.20	6.14
為替レート(1人民元)	円	12.97	12.35	12.64	15.75	17.25

出所: ジェトロウェブサイト「国・地域情報」等より九州経済産業局作成。

2. 貿易

●2014年の九州の対中国貿易額は、輸出が1兆2,642億円(前年比6.8%増)で2年連続の増加。輸入は1兆948億円(前年比19.0%増)で5年連続の増加。輸入額については、過去最高となった。

●輸出品目は、輸出額が多い順に、自動車、半導体等電子部品、半導体等製造装置等となっており、2014年は自動車及び半導体等製造装置等が好調で、前年を大きく上回った。

●輸入品目は多岐にわたっており、2014年は前年同様、半導体等電子部品が大幅に伸長したほか、家具、自動車の部品等も増加し、全体として前年を大きく上回る輸入額となった。

【図表】九州の対中国貿易額の推移

出所: 財務省「貿易統計」より九州経済産業局作成。

【図表】九州から中国への輸出品目

(単位: 億円、%)

輸出品目	輸出額(億円)
輸送用機器	3,104
電気機器	2,344
鉄鋼	791
非鉄金属	832
元素及び化合物	953
一般機械	1,750
自動車	3,048
半導体等電子部品	1,043
半導体等製造装置	979
有機化合物(キシレン等)	913
鋼及び合金	805
映像機器	681
鉄鋼のフラットロール製品	657
科学光学機器	532
鉄鋼のくず	167
その他	3,816

出所: 財務省「貿易統計」より九州経済産業局作成。

【図表】九州の中国からの輸入品目

(単位: 億円、%)

輸入品目	輸入額(億円)
電気機器	2,972
一般機械	1,232
輸送用機器	736
家具	684
元素及び化合物	631
金属製品	501
衣類及び同付属品	488
その他の雑製品	463
果実及び野菜	329
飼料	309
野菜	261
プラスチック製品	244
絶縁電線及び絶縁ケーブル	208
加熱用・冷却用機器	183
その他	5,453

出所: 財務省「貿易統計」より九州経済産業局作成。

3. 投資

(1) 九州企業の対中国投資の推移

中国への進出企業件数の推移 (単位: 件、%)

1986~2014年累計	86~90	91~95	96~00	01~05	06~10	11	12	13	14	年不明	
中国進出件数	458	10	62	55	144	128	27	11	6	2	13
構成比	100%	2.2%	13.5%	12.0%	31.4%	27.9%	5.9%	2.4%	1.3%	0.4%	2.8%
製造業	251	5	41	26	82	70	13	5	1	-	8
非製造業	207	5	21	29	62	58	14	6	5	2	5

出所: (公財)九州経済調査協会「九州・山口地域企業の海外進出」より九州経済産業局作成。

4. 入国者数

●2014年の九州への外国人入国者数のうち中国人は142,174人(前年比+74.8%)で、入国者全体の9.6%。
●全国の中国人入国者数は2,536,571人で、九州の全国比は5.6%。

	九州				全国				
	2014年入国者数	構成比(%)	伸び率(%)	全国比(%)	2014年入国者数	構成比(%)	伸び率(%)	2014年入国者数	構成比(%)
総数	1,477,223	100.0	21.5	10.4	12,162,688	100.0	25.7	11,255,221	100.0
アジア	1,393,280	94.3	20.5	12.2	11,564,446	95.1	11,419,147	80.7	28.6
韓国	855,802	57.9	7.7	28.4	794,490	6.5	3,016,112	21.3	10.8
中国	142,174	9.6	34.1	6.1	81,340	0.7	2,536,571	17.9	58.1
台湾	211,846	14.3	25.2	7.4	169,184	1.3	2,864,287	20.2	27.6
香港	83,133	5.6	78.7	9.2	46,524	0.4	902,480	6.4	24.4
ベトナム	8,282	0.6	34.1	6.1	6,174	0.05	135,688	1.0	43.1
タイ	43,068	2.9	90.4	6.3	22,618	0.2	681,743	4.8	42.7
フィリピン	12,320	0.8	15.3	4.0	10,689	0.09	304,871	2.2	34.3
インドネシア	4,470	0.3	21.2	2.7	3,688	0.03	164,246	1.2	15.5
インド	1,624	0.1	7.5	1.7	1,511	0.01	95,236	0.7	16.5
その他のアジア	30,561	2.1	51.1	4.3	20,228	0.17	717,915	5.1	28.2
ヨーロッパ	30,669	2.1	46.4	2.8	20,948	0.17	1,106,801	7.8	15.5
アフリカ	812	0.1	7.7	2.5	754	0.01	32,737	0.2	4.4
北米	39,072	2.6	27.7	3.4	30,601	0.25	1,146,674	8.1	13.0
南米	814	0.1	31.1	0.9	621	0.01	92,819	0.7	11.5
オセアニア	12,554	0.8	83.0	3.8	6,860	0.06	351,206	2.5	23.3
無国籍	22	0.001	-42.1	2.7	38	0.0003	801	0.01	21.9

出所: (一財)自治体国際化協会 HP

5. 経済交流事業等

2011年11月 韓国・太田広域市において環黄海・経済技術交流会議開催
2012年11月 中国国際工業博覧会出展事業 九州ブース(11ブース、10社・団体)
2013年11月 中国・江蘇省連雲港市において環黄海経済・技術交流会議開催
2014年11月 長崎県佐世保市において環黄海経済・技術交流会議開催

6. 留学生数

●2014年現在の九州の中国人留学生は9,383人で、すべての国籍の中で最も多い。
●県別では、福岡6,426人、佐賀117人、長崎775人、熊本326人、大分1,109人、宮崎73人、鹿児島557人。
●全国の中国人留学生は77,792人で、九州の全国比は12.1%。

出所: 文部科学省・独立行政法人日本学生支援機構(2014.5.1 現在)

7. 姉妹都市

●2014年5月現在の九州-中国の姉妹締結都市は50都市。

【福岡県】福岡県-江蘇省 他(計7都市)
【佐賀県】佐賀市-江蘇省連雲港市 他(計5都市)
【長崎県】長崎県-福建省 他(計10都市)
【熊本県】熊本県-広西壮族自治区 他(計7都市)
【大分県】大分市-湖北省武漢市 他(計8都市)
【宮崎県】宮崎市-遼寧省葫蘆島市 他(計5都市)
【鹿児島県】鹿児島市-湖南省長沙市 他(計8都市)

出所: (一財)自治体国際化協会 HP

それぞれの国毎にデータを取りまとめて、カントリーペーパーを作成。進出先の基礎情報や九州との関係を知る。

※参考

海外進出や外資系企業誘致等の際に活用できるそのほかの資料

海外ビジネスサポートブック

PROFILE OF KYUSHU(日、英、中、韓)

外資系企業誘致ガイドブック in 九州(日、英)

詳しくは、<http://www.kyushu-kei.org/books/> を参照。